

“しょうちいき つうしん”



編集発行／葛飾区社会福祉協議会 小地域福祉活動推進課

居場所 と 出番 のきっかけづくり

～葛飾19地区の小地域福祉活動～

NO. 01

ともえ

高砂共笑会

開始までの歩み

共に笑顔で過ごしましょう

「小地域福祉活動」とは何か？

高砂地区は何をすべき？何をめざす？
を協議していきました。平成28年に発足し、勉強会や懇
談会で話し合い、小地域福祉活動
への考えを深めていきました。

現在の取り組み “さりげない見守り活動”

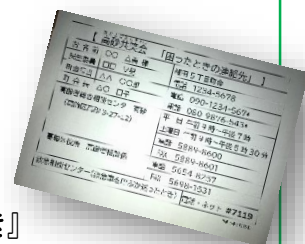
小地域福祉活動の「やれること、できることから」
をモットーに“さりげない見守り活動”に取り組ん
でいます。(対象者：70歳以上高齢者)
見守り希望者は200名以上にのぼり、見守り協力
員の体制を整備しました。

▼見守り希望者へ

『困ったときの連絡カード』

▼見守り協力員へ

『さりげない見守りの手引き』



お話を伺った石戸委員長（左）と高橋委員（右）

現在の活動や高砂地区の今後についてお話してくださ
いました。2ページでは、「活動者の声」として活動をする中での
変化などを紹介しています。

今後について

見守り活動に取り組む中で見えてくる地域の
課題等を考えていきたいです。また、周知や活
動方法を検証していく予定です。今後、情報交
換会等で報告できればと思っています。この活動を通して、皆が共に笑顔で過ごせる
高砂地区になってくれればと願っています。

もくじ

- ・お知らせ 小地域福祉活動に関すること …P2
- ・各地区小地域福祉活動の活動報告 …P3
- ・発見 さまざまな地域の地域福祉活動 …P6
- ・しょうちいきつうしんに関するアンケート結果 …別紙

▼つながりの広がり

地域にはたくさんの協力者がいることを知ることができました。

「さりげない見守り」という**共通のテーマ**が生まれ、地域でのコミュニケーションが増えました。また、住民の皆さんとの**距離が近くなった**ように感じています。

▼お互いさまの関係

「見守り協力員」と「見守り希望者」という関係を超えた「**お互い様の関係**」が築かれているように思います。見守り希望者から「元気？」等の声をかけてもらい、逆に元気をもらっています。

▼まずはやる側（活動者）が楽しむこと！

最初は、今までやったことが無いため、とても不安でした。しかし、多くの方からの理解や協力、賛同を得ることができ、また、実際に見守り活動をやってみて、地域の方々からの**笑顔**が私たちのやる気や楽しみに変わっています

“**まずはやる側（活動者）が楽しむことが大事！**” 気にかけるから顔の見える関係づくりへ、楽しみながら活動をしていきたいです。

委員長 石戸さん（左）
総務 高橋さん（右）

**-お知らせ-****『地域住民福祉活動情報交換会』を開催します**

令和2年3月に開催を予定し、延期しておりました『地域住民福祉活動情報交換』を開催します。

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、各地区で展開されている小地域福祉活動は休止・縮小という状況が続いています。

今回の情報交換会では、感染症対策を行いながら**安心・安全**に活動を継続していくためにウィズ コロナにおける“**葛飾版小地域福祉活動**”を考える機会とします。

- 1 日時 令和3年8月5日（木） 午後2時～3時30分
- 2 会場 ウェルピアかつしか ボランティア活動室（葛飾区堀切3-34-1）
- 3 内容 講演会

「感染防止と地域住民福祉活動の再開に向けて—ウィズ コロナ—」

講師：藤原 佳典 氏（医学博士）

東京都健康長寿医療センター研究所

社会参加と地域保健研究チーム 研究部長

- 4 対象 19地区小地域福祉活動推進組織の委員



※ご案内は、後日推進委員会役員（正副委員長）へお送りいたします。

各地区小地域福祉活動の活動報告(2月~4月)

今回は新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を行いながら、活動を再開・継続している地区の報告をします。

(感染症対策としてマスクの着用・検温・消毒・換気などを徹底し実施しています。)

[敬称略]

金町地区

★サロン「お茶のみ会」

内 容： 地域の方が気軽に立ち寄れる「サロン」

※創作内容は毎月変更

日 時： 毎月第2水曜日 正午~午後2時

会 場： 金町地区センター 2階ロビー

講 師： 金町地区小地域福祉活動推進委員会

参加者： 10~20名

4月は
カードケース作り



フェイスシールドを着用し
感染症対策をしています。

奥戸地区

★笑顔で会いましょう

内 容： 体操など

日 時： 毎週木曜日

午後1時30分~2時30分

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

第1週・2週のみ開催

会 場： 東奥戸集い交流館

参加者： 10~15名

体操の様子



★ゆずの会

内 容： 脳トレなど

日 時： 毎週月曜日

午後1時30分~3時

会 場： 西奥戸憩い交流館

参加者： 10~15名



フェルトを使った小物作り

各地区小地域福祉活動の活動報告(2月~4月)

[敬称略]

四つ木地区

★困りごと相談

内 容： 四つ木地区にお住まいの高齢者とそのご家族を
対象に困りごと相談を受け付け(予約不要)

日 時： 毎月第2水曜日 午後1時~3時

会 場： 四つ木地区センター 2階小会議室

“困りごと相談”
の旗が目印です!



亀有地区

★亀有花風船の会 第24回イベント

内 容： 花苗の植え付け
投影会『亀有花風船の会の歩み』

日 時： 3月10日(水)
午前9時~11時

会 場： 亀有駅北口・南口花壇・
亀有地区センター(多目的ホール)

参加者： 66名



これまでの
歩みを振り返りました

東金町地区

★朝のラジオ体操の集い

内 容： ラジオ体操

日 時： 毎月第2・4日曜日
午前8時~8時30分

会 場： 区立わかば公園

参加者： 約30名



“青いのぼり旗”
が目印です!



発見

さまざまな地域の福祉活動

小地域福祉活動をはじめとする地域活動は、葛飾区だけでなく全国各地で行われています。そこで、全国の地域活動に目を向けさまざまな地域の活動を紹介していきます。今月号では、「コロナ禍」をテーマに工夫と感染症対策をしながら“人と人とのつながりを絶やさない”活動を行っている地域を取り上げます。

◆もともとはどんな活動を…？

高齢者や子育て中の方、障がい者の方を対象とした地域の居場所を展開

◆活動自粛中の参加者の声

「まだ再開しないの？」
「外出の機会が減った…」

東京都昭島市
「配布会」の開催

◆現在の活動

- ・屋外での活動にチェンジ！
- ・体力チェック表や体操のチラシを配布
- ・お菓子や食品を一緒にお渡し



◆もともとはどんな活動を…？

高齢者の介護予防を目的としたサロン「自宅で楽しく健康に！

石川県野町
「チェックシート」

◆現在の活動

- ・体操や会話の記録を付けられるチェックシートを訪問で配布
- ・体操を続けた期間により景品をプレゼント（生活用品）

◆活動自粛中の参加者の声

「コロナ禍で外出に不安を感じる」
「体力が落ちてしまった…」

項目	1/1	1/2	1/3	1/4	1/5	1/6	1/7	1/8	1/9	1/10	1/11	1/12
身体を動かすこと	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
会話	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
水分補給	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
食事	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
お薬	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

- ・身体と口の体操
- ・会話
- ・水分補給
- ・食事
- ・お薬 等のチェックシート

未来の豊かなつながりのための全国アクション (<https://tunagari-action.jp/?ns>)

◆全国各地の声や取り組み

- ・コロナへの正しい知識を持つために医師を招いた勉強会を開催した。
- ・喫茶店や薬局の駐車場・道端などにも目を向け、住民活動の資源把握に努めている
- ・手作りの食事をお弁当に代えたり、お菓子を個包装にして持ち帰ってもらう等の工夫をしている。
- ・プランターに入った土と苗を渡し育ててもらう「プランターファームプロジェクト」を開始！見守りや声掛けに役立っている。

with コロナ新しい生活様式で進める地域づくり CLC より



紹介した地域では、

- ①活動の場を屋外に変更する
- ②自宅でできることを通してつながり続ける
- ③活動者・参加者ができることをできる範囲で！工夫しながら活動されています。



ウィズ コロナの地域福祉活動…？

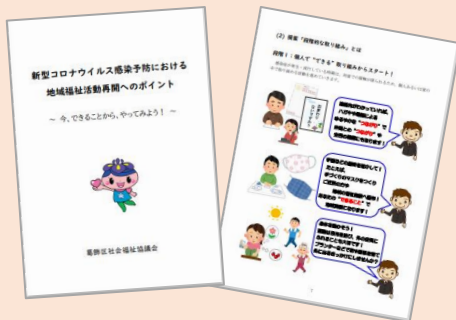
「イベント」や「集いの場」を**休止**したのはいいけれど、コロナ禍での再開には**基準がない**…

小地域福祉活動に関わる皆さんも、「再開したいけどどうしたら…」**「コロナ禍では不安が多い」**
「落ち着いたら再開したい」などさまざまな思いがあるかと思います。

今回は、葛飾区社会福祉協議会から発信しているウィズコロナにおける活動の『ガイドライン』や、同じような思いを持ちながら地域福祉活動を考える『全国各地の声や取り組み』をご紹介します。

葛飾区社会福祉協議会から発信している『ガイドライン』など

◆新型コロナウイルス感染予防における地域福祉活動再開へのポイント



活動再開に向けた**段階的な取り組み**等を紹介しています。

◆小地域福祉活動における新型コロナウイルス感染症予防ガイドライン



コロナ禍で活動をする際の**準備や当日の運営**等のガイドラインを作成しています。

再開方法などを検討する際には、皆さんの地区にあった方法を一緒に考えていきますのでご相談ください。



令和3年度の“しょうちいきつうしん”

“しょうちいきつうしん”は平成30年度より発行しております。各地区で取り組まれている地域福祉活動の紹介や、地域福祉に関する情報を掲載しています。

令和3年度からの“しょうちいきつうしん”では、さらに役立つ情報紙となるよう皆さまにご協力いただいたアンケートを反映させながら様々な情報を掲載していきます。(アンケート結果は別紙をご覧ください。)

NEW

葛飾区内19地区で取り組まれている小地域福祉活動について『活動』や『活動されている人や活動への思い』を紹介していきます！

今月号では、高砂地区の取り組みを掲載しています。
表紙をご覧ください！

NEW

葛飾区内に限らず、全国各地で展開されている小地域福祉活動について情報をお伝えしていきます。

各地区の小地域福祉活動の取り組みにご活用ください。

“しょうちいきつうしん”に関するアンケート

—集計結果のご報告—



“しょうちいきつうしん”がさらに役立つ情報紙となるために…

- 各地区の小地域福祉活動を「さらに詳しく」紹介してほしい
- 「他県や他市区町村」の小地域福祉活動の情報を掲載してほしい
- 「コロナ禍」での活動を安心して継続するためには…?

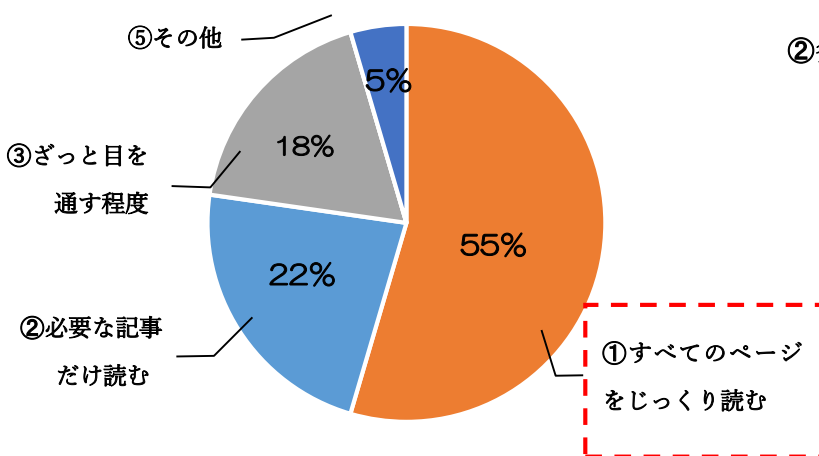
さまざまなお声をいただきました。

小地域福祉活動に携わっている皆さんより、“しょうちいきつうしん”に関するご意見やご要望、感想を寄せていただきました。お忙しいところご協力をいただきありがとうございました。

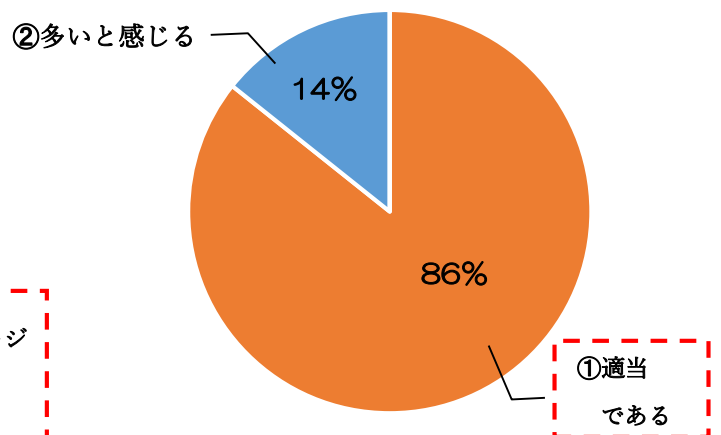
集計結果をまとめましたのでご報告させていただきます。

●集計結果

質問)あなたは“しょうちいきつうしん”をどのように読んでいますか？



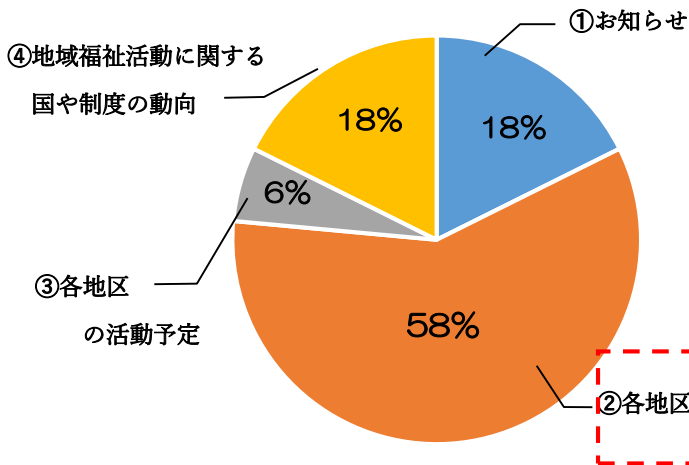
質問)年4回発行しています。発行頻度は適当ですか？



④読まない：0%
 ■その他のご意見
 ・必要なページはじっくり、他は目を通す程度

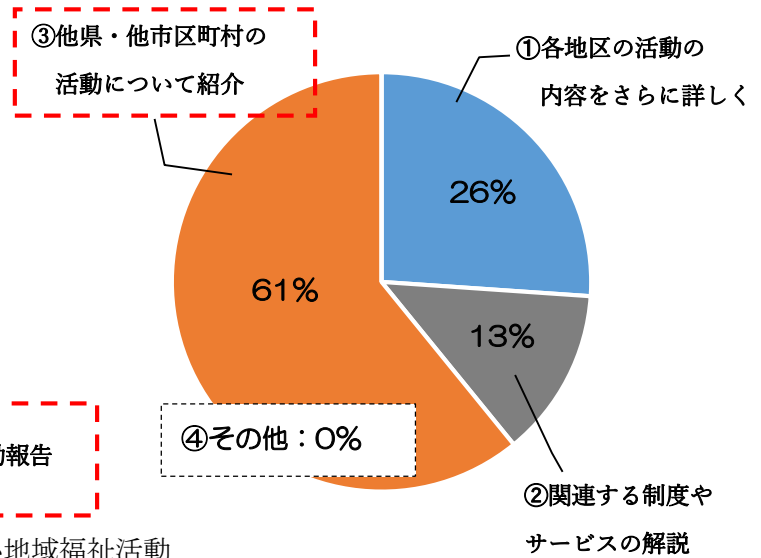
③少ないと感じる：0%
 ④その他：0%

質問) よく読むページや楽しみなページを教えてください。



※活動:小地域福祉活動

質問) 今後、どのような内容の掲載が増えると小地域福祉活動にさらに役立ちますか？



●お寄せいただいた声(抜粋)

◎“しょうちいきつうしん”へのご感想

- ・いつも楽しく読んでいます。
- ・他地区の活動報告は参考になります。

◎こんな情報がほしい…!

- ・サロンやイベントで講師を探すことに苦労しています。様々な分野の講師紹介コーナーがあると助かります。
- ・継続するには世代交代が必要。この経験談なども聞いてみたいです。

◎小地域福祉活動に関すること

- ・活動の目的が地域の皆さんに理解されるとうれしく思います。

◎コロナ禍での活動に関すること

- ・コロナ禍で活動中止が続き、どんな変化や影響を及ぼすか心配です…
- ・コロナ禍での活動の方向性が知りたいです。

たくさんのご回答をいただきありがとうございました!



●調査概要

- ・目的
“しょうちいきつうしん”への皆さんからのご意見やご要望、感想をお聞きします。
皆さんからのご意見等を活かし、より役立つ情報紙となるよう内容の充実を図ります。
- ・対象
小地域福祉活動推進組織 正・副代表者 45名

- ・実施期間
令和3年2月22日～3月15日
- ・実施方法
しょうちいきつうしん 2月号 (No.12) に同封、FAXでの回収



今月号より小地域福祉活動に取り組む地区を

“1地区ずつ”取り上げくわしく紹介しています!